

● 平成 30 年度 交流会 第 2 回 『腎臓疾患』 ●

講 師：県立広島病院 小児腎臓科 部長 藤井 寛先生

実施日時：平成 30 年 10 月 10 日（水） 14：30～16：40

会 場：農林庁舎

対 象 者：腎臓疾患の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：家族 8 名、本人 1 名、保健師 2 名

担当：西部保健所広島支所

● 講演内容

①腎臓の構造とはたらき

形態と周囲の臓器との関係、機能、ホルモンなど

②学校検尿の歴史と検査の流れ

③原発性糸球体疾患・ネフローゼ症候群の診断と治療

診断・治療・退院後の学校生活

④腎生検とは



● アンケート結果より

<参加のきっかけ>

「近くに同じ病気の人もないので、少しでも何か聞ければと思いました」

「自分の子どもの病気を知りたくて」「上司の勧め」

<参加された方の感想>

「同じ疾患や境遇の方と交流が出来ました」「とても分かりやすかったです」

「とても貴重な体験をさせていただきました」

● 相談員より一言

学童期から高校生までのお子さんのご家族とご本人 1 名に参加いただきました。後半の交流会では、入院中の過ごし方や学校生活のことなど藤井先生を交えて色々とお話頂け、長期療養児の教育の支援の必要性も再確認させられました。

